

021

『源氏物語』の世界 その二十八

講座内容

世界文学史上に輝く『源氏物語』は、尽きることのないインスピレーションを、後代の人々と文学に与え続けてきました。この講座では『源氏物語』を原文(現代語訳付き)で、じっくり読んでいきます。『源氏物語』を初めて読む方でも大丈夫です。講師が時代背景などの必要知識を、わかりやすく丁寧に解説いたします。

期 間	5月14日～7月30日	受講料	14,000円
曜 日	火曜日	定 員	20名
時 間	10:30～12:00	会 場	横浜・関内キャンパス
回 数	全7回	持ち物	筆記用具
教 材	講師が毎回レジュメやプリントを用意します。		

講座スケジュール

回数	日 程	内 容
1	5月14日(火)	「行幸」-④ 近江の君は、自分も尚侍になりたいと言い出します。
2	5月28日(火)	「藤袴」-① 玉鬘は尚侍への出仕のことで悩んでいます。
3	6月11日(火)	「藤袴」-② 夕霧は玉鬘とは従姉弟と分かって、恋心を打ち明けます。
4	6月25日(火)	「藤袴」-③ 玉鬘の尚侍出仕が決まり、思いを寄せている男達は焦ります。
5	7月 9日(火)	「藤袴」-④ 鬚黒大将は、玉鬘に熱心に求婚します。
6	7月23日(火)	「真木桂」-① 玉鬘を得たのは、鬚黒大将でした。
7	7月30日(火)	「真木桂」-② 玉鬘は鬚黒を嫌っています。

講師紹介



宇留田 初実(うるた はつみ)

聖徳大学兼任講師

青山学院大学大学院日本語・日本文学専攻、博士課程単位取得満期退学。専門分野は日本文学(平安時代)、幼児言語学、国語教育。詩人(2003年コスモス文学新人賞受賞)。著書に「情報と表現 一日本語の表現と技法」(共著 双文社出版)2016年。